

事業報告書

令和5年4月28日

北海道教育委員会 様

申請者 北海道立文学館指定管理者
札幌市中央区中島公園1番4号
公益財団法人北海道文学館
理事長 平原 一良
電話番号 (011) 511-7655

北海道公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の施行に関する教育委員会規則第9条の規定により、次のとおり令和4年度事業報告書を提出します。

記

- 1 公の施設の名称 北海道立文学館
- 2 管理に係る業務の実施状況及び当該公の施設の利用状況に関する事項
- 3 使用料又は利用料金の収入の実績に関する事項
- 4 管理に係る経費の収支状況に関する事項（※決算確定後に追加報告する。）
- 5 管理の目標の達成状況に関する事項

1 管理に係る業務の実施状況に関する事項

(1) 指定管理業務の基本的な運営方針に基づく指定管理業務の実施状況

文学館の目的を達成するため、協定書及び財団の指針「令和4年度」の重点課題と取組に基づき、指定管理業務を着実に実施してきた。

具体的には、

- ・道駐在職員と財団学芸班とが連携して、文学資料に関する専門的研究を行い、資料の収集・保管・展示・閲覧などの事業の充実を図った。
- ・講演会等の普及事業においては、展覧会関連事業の内容の充実を図り、文学に関する知識の普及や理解が一層深まるよう努めた。
- ・道内外の博物館等との連携・協力を推進するとともに地域の文化活動に対する援助にも力を入れることにより、本道の文化の振興を図った。
- ・利用者の要望、意見を把握し、館運営に反映させるよう努めた。

「令和4年度の重点課題と取組」(別添1)

(2) 組織体制、人員配置、研修等の実績

① 組織体制

道教委駐在職員、財団職員、委託業務従事員等の緊密な連携が欠かせない施設であるため、次の点に留意した。

- ・学芸の専門分野で道教委駐在学芸員と財団学芸員等とが連携しやすい事務分掌や交代勤務の体制を敷いた。
- ・一部のミスが全体に影響を与えることのないよう、上司への、あるいは担当同士の報告、連絡、相談がスムーズに行える職場環境の維持に努めた。

② 人員配置

令和3年度末人員配置	令和4年度末人員配置	増減
◇財団非常勤職員(館長代行) 1名	◇財団非常勤職員(館長代行) 1名	
◇財団常勤職員(事務職) 4名	◇財団常勤職員(事務職) 3名	
◇財団常勤職員(専門職) 3名	◇財団常勤職員(専門職) 3名	
◇道駐在職員(専門職) 3名	◇道駐在職員(専門職) 3名	
計 12名	計 11名	

●令和4年度財団職員配置の変更

財団職員は、副館長が一身上の都合により1月末に退職した。

公益財団法人北海道文学館(事務局)組織図(R4.7.1)(別添2)

③ 研修

- ・財団職員、派遣職員、受付・清掃・警備職員について、消火器使用に係る実地研修(11/30)とAED使用に係る動画研修(11/26~12/9)を実施した。

1 管理に係る業務の実施状況に関する事項

(3) 事業等の実施項目、年間スケジュール等に対する実績

① 展覧会事業、教育普及事業の計画と実施状況

● 展覧会事業

- ・常設展 通年開催(年間309日)した。
- ・特別展 5開催(253日)を実施した。

● 教育普及事業

＜文学に関する講演会・講座＞

- ・文芸講演会、文芸セミナー、講話等

当初10開催程度を計画していたが、次の21事業30開催を実施した。

* 「ファミリー文学館」関連事業

- (1) 絵本の読み聞かせ「絵本の中にも花が咲いている」
(全2回、4/24、5/15)
- (2) ミニコンサート「花の歌ーカンテレの調べに乗せて」(4/29)
- (3) 絵本作家によるトーク(5/3)
- (4) 朗読会「文字の中に咲く花」(全2回、5/8、5/29)

* 「地図と文学の素敵な関係展」関連事業

- (5) 講演会1「伊藤整『幽鬼の街』と小樽の地図」(6/26)
- (6) 講演会2「佐藤泰志の場所～函館から海炭市へ」(7/10)
- (7) 講演会3「『夢の輪』の広がりー福永武彦の見た『寂代＝帯広』」(8/12)
- (8) 映画会「探偵はBARにいる」(7/9)
- (9) 朗読会「文学の中の『地図』」(7/24)
- (10) 工作教室「一緒に作ろう工作地図」(7/26)

* 「金子みずゞ展」関連事業

- (11) 講演会「みんなちがって、みんないい。～みずゞさんのうれしいまなざし～」(9/10)
- (12) 学芸員による見どころ解説(全3回、9/14、10/5、10/19)
- (13) 書道パフォーマンス(9/19)

* 「吉本隆明展」関連事業

- (14) 講演会「吉本隆明と現在」(11/12)
- (15) 対談「吉本隆明の「視点」をめぐって」(11/23)
- (16) 講座「吉本隆明の戦後について」(11/27)
- (17) 映像上映会「講演会「わが月島」」(12/10)

* 「細谷源二と斎藤玄展」関連事業

- (18) 講演会「細谷源二と斎藤玄 北方詩としての俳句」(1/22)
- (19) 鼎談「細谷源二と斎藤玄が私たちに遺したもの」(2/26)
- (20) 講演会「細谷源二著『俳句事件』ー『俳句弾圧不忘の碑』からフランス語訳の出版まで」(3/12)
- (21) ギャラリー・ツアー(全6回、3/1、3/2、3/8、3/9、3/10、3/15、3/16)

1. 管理に係る業務の実施状況に関する事項

<参加体験型事業>

・夏休み文学道場

当初計画どおり、1開催（7/27、8/10 2日間）実施した。

・北海道小・中・高生短歌コンテスト

当初計画どおり、1開催を実施した。

・ファミリー文学館

当初計画どおり、展覧会（44日間）を開催したが、感染症対策からワークショップは実施しなかった。

<映画鑑賞会>

当初計画どおり、4開催（5/22、8/28、11/20、2/19）を実施した。

<地域連携事業>

・文学館出前講座

当初計画では15地域程度で開催を計画していたが、24地域（25会場）で開催した。

・ミニ巡回展

当初計画では3地域程度で開催を計画していたが、2地域で開催した。

<文字・活字文化の振興に関する事業>

当初計画どおり、1開催（10/31）を実施した。

<古典の日記念朗読会>

当初計画どおり、1開催（11/3）を実施した。

<月例朗読会>

当初計画どおり、10開催を実施した。

<わくわくこどもランド>

当初計画どおり、15開催を実施した。

<カルチャーナイト>

「カルチャーナイト2022」は、計画どおり、1開催（7/22）を実施した。

<資料閲覧・研究支援>

当初計画どおり、年間309日開館した。

● 自主企画事業

<文学館カレッジ>

当初計画どおり、4講座を開催した。

<文学館カレッジ講演会>

当初計画では2講座を計画していたが、1講座（10/6）を開催した。

<文学館ロビーコンサート>

当初計画どおり、2開催（11/5、11/6 2日間）を実施した。

<中島公園ぶながく縁日>

当初計画どおり、1開催（10/9～10 2日間）を実施した。

1 管理に係る業務の実施状況に関する事項

<文学館散歩>

当初計画では3開催を計画していたが、1開催（11/6）を実施した。

<文学館まつり>

当初計画どおり、1開催（9/23）を実施した。

<小学生向け事業>

「文学館たんけんクイズ」は、計画どおり、通年実施した。

<文化公演の活動>

芸術文化の愛好者等が行うコンサートや朗読会等を支援する計画であったが、感染症の影響もあり実施する団体・者がなかった。

<ロビー展示>

所蔵資料などを利用し、北海道文学への誘いとして文学への関心や常設展・特別展観覧を促すことを目的とし、ロビー展示を4開催を実施した。

令和4年度事業実績一覧（別添3）

② 文学資料の収集・整理・保存の実施状況

● 北海道にゆかりのある文学資料の収集

（単位：点）

区 分	購 入	寄 贈	摘 要
図 書 資 料	4 3 6	5 9 4	
雑 誌 資 料	3 5 8	1, 6 5 2	
特 別 資 料	6	3 2 7	
視 聴 覚 資 料	0	2, 5 7 3	
計	8 0 0	3, 3 7 3	

③ 文学資料等の特別利用等

● 文学資料の貸出し

資 料 名	数 量	貸 出 先	貸 出 期 間
203512 各地語彙調査ほか	3	国立アイヌ民族博物館	4. 6. 12~4. 8. 25
505156 群像 通巻第2号ほか	8	市立小樽文学館	4. 9. 24~4. 12. 10
219274 アイヌ絵巻	1	小樽市総合博物館	4. 11. 20~5. 1. 9

1 管理に係る業務の実施状況に関する事項

(4) 各業務の実施計画に対する実績

① 開館日、休館日、開館時間等の実績

● 開館日及び休館日

- ・ 年末年始を除く、土曜日、日曜日、祝日の全日開館
- ・ 11月1日から1週間の芸術週間の全日開館
- ・ 休館日は月曜日及び祝日開館の振替休館日

② 事業の実施計画に対する実績

「令和4年度事業実績一覧」(別添3)を参照。

③ 施設・設備の修繕・補修に関する実績

経年劣化による部品取替等の工事など、緊急性の高いものを優先して実施した。令和元年度の修繕・補修等の実績は、以下のとおりである。

● 令和4年度施設、設備等の修繕・補修工事実施状況

(カッコ内は支出額、単位：円)

- ①空調機用フィルター交換工事 (1,760,000)
- ②空調機等中性能フィルター交換工事 (305,800)
- ③光電式スポット型煙感知器、消火器格納箱取替工事 (41,800)
- ④機械室ポンプ設備の点検整備工事 (2,076,800)
- ⑤閲覧室照明器具取替及び移動式展示ケースLED化工事 (506,000)
- ⑥玄関ポーチ床タイル破損部分張替工事 (231,000)
- ⑦特別展示室カメラ設置工事 (727,540)
- ⑧空調機用ガス除去フィルター交換工事 (891,000)
- ⑨印刷機修繕 (22,220)

合計 9件 6,562,160円

1 管理に係る業務の実施状況に関する事項

④ 保守管理業務の実施計画に対する実績

「令和4年度保守管理業務の実施計画と実績一覧」(別添4)を参照。

令和4年度保守管理業務の実施計画と実績一覧(別添4)

⑤ 清掃・警備業務の実施計画に対する実績

●清掃業務

日常又は定期に行う館内清掃や館外清掃は、業務計画書に従い適切に実施された。実施状況については、「清掃日誌」により確認した。

●警備業務

警備員室における業務、館内巡視、敷地内巡視は、業務計画書に従い適切に実施された。日常の実施状況については、「警備日誌」、「鍵受渡簿」、「入館者綴」により確認した。

⑥ 芝生維持管理業務

委託契約により、4月から11月の期間、芝生刈り込み(期間5回)、花壇清掃、冬囲い等を実施した。

⑦ 除雪業務

委託契約により、12月から3月の期間、敷地内通路、駐車場の除雪を実施した。

⑧ 受付・案内業務

委託契約により、受付・案内人を配置した。

(5) 雇用状況の実績

雇用状況の実績については、「指定管理者制度導入施設における雇用状況調査票」(別添5)を参照。

指定管理者制度導入施設における雇用状況調査票(別添5)

(6) 利用者からの苦情等について

チケット購入に際し、学生証を提示したところ「留学生の方ですか」と聞かれ、留学生を差別しかねない言葉ではないかと思ったとの投書があったため、留学生は免除となるためと質問理由を説明してから聞くよう受付担当者(委託)職員に徹底し、投稿者には文書で説明した。

(7) 事故等の発生状況

事故等の発生はなし。今後も来館者の安全に万全を期す。

2 施設の利用状況に関する事項

(1) 事業等の区別、月別利用者数の状況

① 展覧会事業

常設展（通年開催）、特別展（5開催）を実施し、展覧会全体の利用実績は、次のとおりであった。

- ・展覧会目標観覧者数 22,000人 指標は15300
- ・観覧者実績数 18,149人
- ・目標に対する観覧率 82.5%

事業毎の観覧実績は、「令和4年度事業実績一覧」（別添3）を参照。

② 教育普及事業

講演会（セミナー）、講座、ファミリー文学館事業等の教育普及事業全体の利用実績は、次のとおりであった。

- ・教育普及事業目標参加者数 15,500人 指標は12900
- ・参加者実績数 12,774人
- ・目標に対する参加率 82.4%

事業毎の参加実績は、「令和4年度事業実績一覧」（別添3）を参照。

③ 文学愛好団体の活動

文学愛好団体の講堂利用の実績は、258人であった。（自主企画事業と重複分608人を含む。）

④ 自主企画事業

財団が実施する事業の実績は、5,512人であった。

⑤ ボランティア

ボランティアの平成30年度活動実績は、57人であった。

⑥ その他

喫茶コーナーの実績は、1,941人であった。

※ 北海道立文学館の事業等における利用者の総数は、上記①、②、③、④、⑤、⑥を合計（重複分を除く）して、次のとおりであった。

- ・令和4年度北海道立文学館利用者総数 38,691人

令和4年度 事業別・月別利用状	(別添6)
-----------------	-------

令和4年度 文学館展覧会事業観覧者の状況	(別添7)
----------------------	-------

3 使用料又は利用料金の収入の実績に関する事項

北海道立博物館条例及び同施行規則、北海道立文学館利用規則に定める北海道立文学館の使用料又は利用料金の収入実績は、次のとおりであった。

(1) 使用料又は利用料金の額の設定

常設展、特別展の観覧料金及び講堂等の利用料金については、年度開始前に北海道教育委員会の承認を得て、料金を設定した。

各料金の設定は、別添資料のとおりである。

観覧料金の設定 (別添8~12)

(2) 使用料又は利用料金の収入実績

<観覧料収入>

① 常設展

・収入予算額	880,000円	・収入実績額	715,700円	(81.3%)
--------	----------	--------	----------	---------

② 特別展「地図と文学の素敵な関係展」

・収入予算額	400,000円	・収入実績額	412,450円	(103.1%)
--------	----------	--------	----------	----------

③ 特別展「金子みすゞ展」

・収入予算額	2,100,000円	・収入実績額	2,818,670円	(134.2%)
--------	------------	--------	------------	----------

④ 特別展「吉本隆明展」

・収入予算額	1,260,000円	・収入実績額	712,280円	(56.5%)
--------	------------	--------	----------	---------

⑤ 特別展「細谷源二と斎藤玄展」

・収入予算額	400,000円	・収入実績額	77,300円	(19.3%)
--------	----------	--------	---------	---------

計	5,040,000円		4,736,400円	(94.0%)
---	------------	--	------------	---------

<施設使用料収入>

① 講堂使用料

・収入予算額	250,000円	・収入実績額	230,500円	(76.8%)
--------	----------	--------	----------	---------

② 特展室使用料

・収入予算額	0円	・収入実績額	0円	(0%)
--------	----	--------	----	------

計	250,000円		230,500円	(76.8%)
---	----------	--	----------	---------

合 計	5,340,000円		4,966,900円	(93.0%)
-----	------------	--	------------	---------

令和4年度 指定会計収入決算 (別添13)

4 管理に関する経費の収支状況に関する事項

指定管理業務（指定会計）に係る年間収支計画及び月別計画に対する実績については、6月に予定されている、監事監査及び理事会・評議員会において決算が確定するので、その時点で報告する。

令和4年度決算に係る貸借対照表及び収支計算書（指定管理業務会計）等の財務書類についても、協定書第27条の規定により、別途提出する。

5 管理の目標に係る達成状況に関する事項

(1) 令和4年度管理の目標達成計画

① 達成しようとする目標等

ア 展覧会の利用促進を図る。

イ 教育普及事業（貸館、館内外教育普及事業を含む）を実施し、参加者の拡大を図る。

ウ 住民等との協働事業を推進し、地域に親しまれる道立施設を目指す。

② 達成目標及び業績指標

ア 展覧会の開催回数 5回

イ 展覧会の観覧者数（指定管理協定締結時） 22,000人（15,300人）

ウ 教育普及事業の参加者数（指定管理協定締結時） 15,500人（12,900人）

エ 博物館等との連携・協力事業の実施 10回

オ 利用者満足度の向上 80%

カ 職員の資質向上を図る研修の実施 2回

(2) 令和4年度管理の目標達成計画に対する実績

ア 展覧会の開催回数 5回

イ 展覧会の観覧者数 18,149人

ウ 教育普及事業の開催回数 30回

エ 教育普及事業の参加者数 12,774人

オ 博物館等との協働・連携事業の開催回数 26回

カ 利用者満足度の向上 89.8%

キ 職員の資質向上を図る研修の実施 2回

① 目標達成度の評価

展覧会事業の観覧者は、18,149人で協定締結時の目標数値（15,300人）は上回ったものの、事業計画書による目標数値（22,000人）までは届かなかった。

これは、特別展のうち、「吉本隆明展」や「細川源二と斎藤玄展」では、観覧者層が限定され、感染症や冬場の悪天候の影響があったものと考えている。

北海道文学の振興上多様な文学ジャンルの全てに配慮することが求められるが、今後とも、文学における各ジャンル、年齢層や来館者等のニーズを総合的に勘案し、特別展をバランスよく企画、配置し、観覧者の増加に努めて参りたい。

教育普及事業の参加者は、12,774人で、協定締結時の目標数値（12,900人）とほぼ同数となったものの、事業計画書による目標数値（15,500人）までは届かなかった。これは、感染症対策で講堂で開催する講演会等の参加定員を大幅に減らしているためであり、今後、感染症の状況を見ながら、定員を見直し、参加者増に繋げていきたい。

② 利用者満足度調査結果の次年度以降の計画への反映

利用者満足度調査では196件の提出があり、「満足」「やや満足」と回答した利用者の割合は89.8%であり、前年度と比較して5.2ポイント下回る結果となった。

また、財団が実施したアンケート調査では121件の提出があり、「満足」「やや満足」と回答した利用者の割合は92.2%であり、前年度と比較して1.7ポイント下回る結果となった。

全ての利用者に満足していただくことは難しいものの、今後とも、利用者に分かりやすく伝える展示方法の改善や事業内容の充実を目指して、努力していく。

令和4年度の重点課題と取組

公益財団法人北海道文学館

1 文学資料の収集・保存と活用

- 資料整理作業の計画的推進
- 収蔵資料を活用した展示企画の開催、収蔵資料の紹介
- 資料情報データベースの充実と公開・閲覧

2 魅力ある展覧会事業の展開

- 常設展の充実（弾力的・可変的展示手法とフリースペースの活用、アーカイブの開催等）
- 特別展の充実（利用者の関心・ニーズに応える展示、所蔵資料中心に地域に根ざした特色あるテーマの発信、関係機関・団体等との連携による開催等）
- 道内外の他文学館との密接な協力・連携（情報交換、資料提供、巡回展の開催等）

3 教育普及事業の一層の充実

- 生涯学習支援の観点から、あらゆる年齢層を対象とする事業の実施・情報の提供
- 展覧会事業に関連した教育普及事業の充実
- 実施後のアンケート調査結果等を踏まえ、道民のニーズにあった事業の企画・実施

4 地域住民等との協働・連携

- 地域の文化団体等との連携強化・共催による事業の実施
- 市町村、学校等との共催による講演会、講座等の「地域連携事業」の実施
- ボランティア、学生等との協働、連携

5 利用者へのサービス向上と利用促進

- 学校教育との連携・支援
- 利用者ニーズの的確な把握と事業等の不断の見直し
- 入館者目標値の設定、事業の評価・分析の徹底
- 事業PRの積極的推進・文学館HP、SNSの充実等
- フリーWiFi、キャッシュレスサービスの充実
- 音声ガイドの導入促進

6 財団役員・会員のネットワークとマンパワーの活用

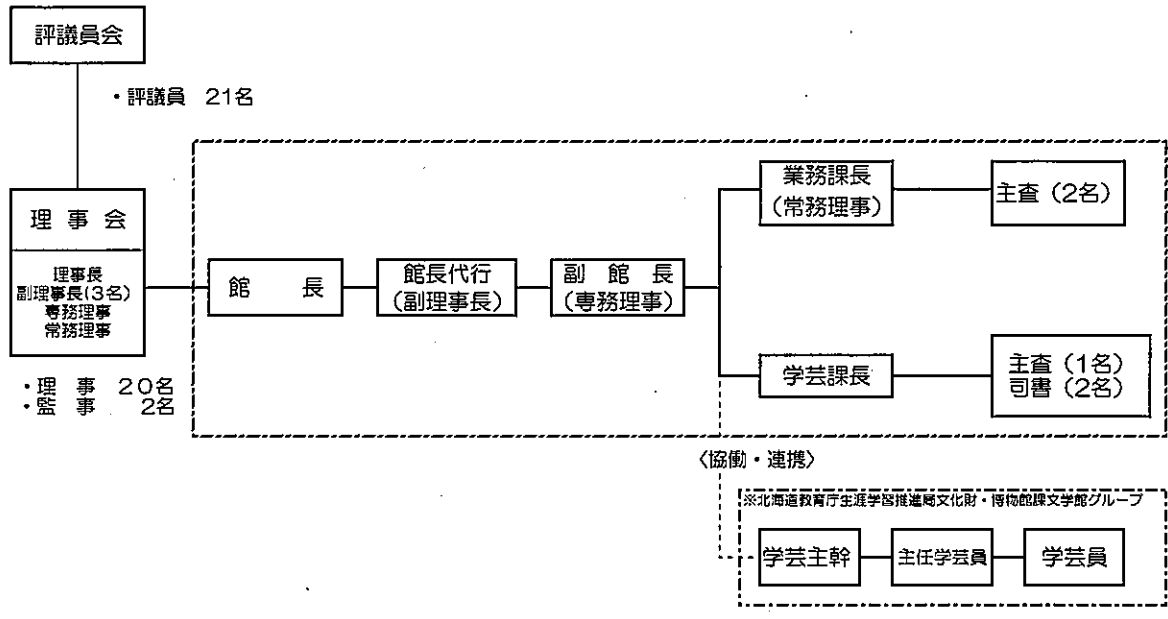
- 展覧会事業・教育普及事業への積極的参画、事業計画の提案・持込み等
- 文学館を拠点にした団体・サークル活動の支援・推進

7 その他

- 施設・設備の安全確保と維持管理及び計画的な充実・更新

公益財団法人 北海道文学館組織図

令和4年4月1日



- 《各種委員会》
- ・収集資料選定委員会（5名）
 - ・企画検討委員会（10名）
 - ・運営評価委員会（5名）

- ※財団設置経緯
- ・昭和42年 4月22日 「北海道文学館（任意団体）」設立
 - ・昭和63年11月 1日 「財団法人北海道文学館」設立認可
 - ・平成 7年 9月23日 「北海道立文学館」開館
 - ・平成23年 4月 1日 「公益財団法人北海道文学館」移行

令和4年度 事業実績一覧

(展覧会事業、教育普及事業)

事業項目	事業名	実施時期(日数)	目標観覧(参加)者数(人)	観覧(参加)者実績数(人)	観覧(参加)率(%)	備考	
展覧会事業	常設展	北海道の文学	通年(309日間)	8,000	5,319	66.5%	新着資料などを紹介する「文学館アーカイブコーナー」を第1期から第5期まで実施した。
	特別展	ファミリー文学館 花・彩々文学の中に咲くー	4/16(土)～5/5(金) (44日間)	2,000	2,422	121.1%	
	特別展	地図と文学の素敵な関係	6/18(土)～8/14(日) (50日間)	2,000	1,875	93.8%	
	特別展	金子みすゞの世界	8/27(土)～10/23(日) (50日間)	5,000	5,958	119.2%	
	特別展	戦後10年吉本隆明 一廃墟からの出立	10/29(土)～1/9(月・祝) (59日間)	3,000	1,609	53.6%	
	特別展	細谷源二と齋藤玄 北方詩としての俳句	1/22(土)～3/19(日) (50日間)	2,000	966	48.3%	
展覧会事業観覧者 計			22,000	18,149	82.5%		
教育普及事業	講演会・セミナー・講話等	絵本の読み聞かせ「絵本の中にも花が咲いている」	4月24日(日) 5月15日(日)	50	24	48.0%	※講演会については、「ファミリー文学館」展関連事業教育普及事業は感染症対策のため定員を25～35人で開催
	"	ミニコンサート「花の歌ーカンテレの調べに乗せて」 講師:あらひろこ(カンテレ奏者)	4月29日(金・祝)	50	25	50.0%	"
	"	絵本作家によるトーク 講師:小寺卓矢(写真絵本作家)、升井純子(児童文学作家)	5月3日(火・祝)	50	25	50.0%	"
	"	朗読会「文字の中に咲く花」 朗読:河原多恵子(言葉のアトリエ Kukka主宰)、 安藤千鶴子(朗読表現講師)	5月8日(日) 5月29日(日)	50	49	98.0%	"
	"	講演会1「伊藤聖『幽鬼の街』と小樽の地図」 講師:亀井志乃(市立小樽文学館館長)	6月26日(日)	50	22	44.0%	「地図と文学の素敵な関係」展関連事業 他にオンライン申込56名
	"	講演会2「佐藤泰志の場所～函館から海浜市へ」 講師:有土健介(ライター)	7月10日(日)	50	22	44.0%	他にオンライン申込62名
	"	講演会3「『夢の輪』の広がりに福永武彦の見た『寂代＝帯広』」 講師:田口耕平(財団評議員)	8月12日(金)	50	26	52.0%	"
	"	映画会「探偵はBARにいる」	7月9日(土)	40	23	57.5%	"
	"	朗読会「文学の中の『地図』」 朗読:音夢の会	7月24日(日)	40	22	55.0%	"
	"	一緒に作る工作地図 講師:松本 浦(挿画家)	7月26日(火)	10	9	90.0%	"
	"	講演会「みんながって、みんないい。 ～みすゞさんのうれいまなざし～」 講師:矢野節夫(童謡詩人、金子みすゞ記念館長)	9月10日(土)	70	28	40.0%	「金子みすゞの世界」展 関連事業
	"	学芸員による見どころ解説 講師:当館学芸員	9月14日(水)、 10月5日(水)、19日(水)	100	72	72.0%	"
	"	書道パフォーマンス 出演:札幌南高校書道部	9月19日(月・祝)	70	60	85.7%	"
	"	講演会「吉本隆明と現在」 講師:三浦雅士(評論家)	11月12日(土)	60	40	66.7%	「戦後10年吉本隆明 一廃墟からの出立」展関連事業 他にオンライン申込112名
	"	対談「吉本隆明の『視点』をめぐって」 講師:瀬尾育夫(詩人)、村瀬学(児童文学研究者)	11月23日(水・祝)	60	36	60.0%	他にオンライン申込66名
	"	講座「吉本隆明の戦後について」 講師:高橋秀明(詩人、財団理事)	11月27日(日)	60	35	58.3%	"
	"	映像上映会「講演会「わが月島」」	12月10日(土)	60	47	78.3%	"
	"	講演会「細谷源二と齋藤玄 北方詩としての俳句」 講師:五十嵐秀彦(俳句作家)	1月22日(日)	60	35	58.3%	「細谷源二と齋藤玄 北方詩としての俳句」展関連事業
	"	朗読「細谷源二と齋藤玄が私たちに遺したもの」 講師:五十嵐秀彦、鈴木牛後、瀬戸優理子(俳句作家)	2月26日(日)	60	45	75.0%	他に動画視聴数169回
	"	講演会「細谷源二著『俳句事件』ー『俳句弾正不定の魂』からフランス語訳の出版まで」 講師:マブソン青眼(俳人)	3月12日(日)	60	35	58.3%	他に動画視聴数264回
"	ギャラリー・ツアー 講師:五十嵐秀彦	3月1日、2日、8日、 9日、15日、16日	60	63	105.0%	"	

令和4年度 保守管理業務の実施計画と実績一覧

(別添4)

実施計画内容		実施状況	備考	
保守管理体制 配管者の資格要件 保守管理業務 (1) 空気調和、給排水衛生設備運転保守 (2) 水漏れ設備定期保守 (3) 環境衛生管理	有資格者を配管のうえ、次の業務を行うとともに、24時間空調設備異常監視システムを導入。 ・空気調和・給排水衛生設備運転保守業務 ・水漏れ設備の定期保守業務 ・環境衛生管理業務 ※各業務の細目については別添業務処理要領のとおり。各設備の保守点検項目は下表のとおり。 1・2級ボイラー技士、危険物取扱者、第3種冷凍機械主任者、ボイラー整備士、電気工事士、建築衛生管理技術者(積載の資格を兼ねることも可とする。) 環境衛生管理技術者 2名(交代制) 所有資格ボイラー1級・2級、危険物乙4類、第2種電気工事士、第3種冷凍機械主任者、建築衛生管理技術者	「業務処理要領」に基づき、実施計画の各業務について適正に実施されていた。毎日の保守管理実施状況は、「北海道立文字館温湿度計測及び機械設備運転記録日誌」及び「北海道立文字館設備機械(空調・給電・給水)点検記録日誌」に記録、確認を行った。		
	保守点検項目	回数	備考	
	① 冷水衛生機保守点検	年2回	5/17, 7/20, 8/17, 11/7, 12/15, 2/24	
	② 真空式温水器保守点検 (整備1回、点検2回)	年3回	5/16, 9/5, 2/13	
	③ 空冷式チリングユニット保守点検	年1回	6/6	
	④ プレート式熱交換器清掃点検	年1回	11/15	
	⑤ 給水ポンプユニット等保守点検	年1回	10/3	
	⑥ 送風機保守点検 (送風機21台)	年1回	10/31	
	⑦ 空気調和機保守点検	年1回	10/31	
	⑧ 冷却塔保守点検	年1回	5/17	
⑨ 自動制御装置保守点検	年1回	6/6, 11/7		
⑩ 受水槽清掃及び水質検査	年1回	10/3		
⑪ 消火水槽清掃	年1回	6/6		
⑫ 汚水槽清掃及びポンプ検査	年2回	6/6, 12/5		
⑬ 汚水槽清掃及びポンプ検査	年2回	8/8, 2/13		
⑭ 空気環境測定(測定ポイント:10箇所)	年6回	5/10, 7/5, 9/9, 11/8, 1/10, 3/7		
⑮ 水質検査 (一般検査2回、精密検査1回)	年3回	4/1, 7/1, 10/12		
⑯ ねずみ・昆虫防除	年2回	8/1, 2/6		
⑰ 常時監視システム導入による異常監視	通年			
⑱ 隔月点検(運転中の受配電設備及び発電設備の点検及び測定試験)	年6回	4/19, 6/21, 8/23, 10/25, 12/15, 2/15		
⑲ 年次点検(受配電設備及び発電設備の運転を停止して行う点検及び測定試験)	年1回	11/21		
⑳ 総合点検	年1回	9/13		
㉑ 機能点検	年1回	3/6		
㉒ 機械室、かご室、巻・ピット内及び乗り場の保守及び点検	月1回	4/11, 5/16, 6/13, 7/11, 8/8, 9/5, 10/3, 11/7, 12/5, 1/5, 2/14, 3/6		
㉓ 駆動装置、扉駆動部、電気系統及び吐出装置の保守及び点検	年4回	6/27, 9/26, 12/5, 2/9		
㉔ 機械室、かご関係、昇降路、ピット内の保守及び点検	年6回	4/7, 6/14, 8/3, 10/13, 12/14, 2/9		
㉕ 定期検査	年1回	4/7		
㉖ 消防法に基づく地下貯油タンク及び理設管の漏洩検査	年1回	11/14		
㉗ 建築物の敷地及び隣接地点検	3年に1回	8/22		
㉘ 昇降機及びその他の建築設備	年1回	8/22		
(4) 電気工作物保守(委託)				
(5) 消防用設備保守点検(委託)				
(6) エレベータ設備保守点検(委託)				
(7) 自動扉開閉装置保守点検(委託)				
(8) ダムウェーター設備保守点検(委託)				
(9) 地下貯油槽漏洩点検(委託)				
(10) 建築基準法に基づく建築物等点検 昇降機及びその他の建築設備点検(委託)				

令和4年度 事業別・月別利用状況

令和5年5月5日 現在 (単位:名)

区分	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
負担金事業	展覧会事業	常設展	624	452	555	572	608	588	546	375	254	241	242	262	5,319
		ファミリー文学館	1,100	1,092	230										2,422
		地図と文学の素敵な関係展			418	819	638								1,875
		金子みすゞの世界展					226	2,546	3,186						5,958
		歿後10年吉本隆明展							89	635	427	458			1,609
		細谷源二と斎藤玄展										147	355	464	966
															0
		小計	1,724	1,544	1,203	1,391	1,472	3,134	3,821	1,010	681	846	597	726	18,149
	教育普及事業	講演会・セミナー・講話等			22	76	26	107	53	111	47	35	45	98	620
		夏休み文学道場				3	3								6
		小中高生短歌コンテスト						6,921			326	210			7,457
		ファミリー文学館	41	82											123
		映画鑑賞会(4回)		24			25			23			23		95
		地域連携事業「文学館出前講座」		112	13	92	180	173	77	202	52				901
		地域連携事業「ミニ巡回展」					105		466						571
		文字活字文化振興事業							32						32
		朗読会(古典の日)								29					29
		月例朗読会		25	24	27	24	23	22	21	29		30	24	249
		わくわくこどもランド		42	13	60	25	5		32	85		13	16	291
カルチャーナイト2022				189									189		
資料閲覧・共同研究	168	134	174	195	220	222	222	170	145	183	182	196	2,211		
小計	209	419	246	642	608	7,451	872	588	684	428	293	334	12,774		
愛好団体の文学活動	16	23	8	16	50	15	43	23	16	16	16	16	258		
計	225	442	254	658	658	7,466	915	611	700	444	309	350	13,032		
負担金事業計	1,949	1,986	1,457	2,049	2,130	10,600	4,736	1,621	1,381	1,290	906	1,076	31,181		
財団自主事業	教育普及事業	講演会・セミナー・講話等												0	
		文学館カレッジ			30		35	27	28	9	11	5	5	5	155
		ロビーコンサート								37					37
		ぶんがく緑日						135							135
		文学散歩								6					6
		文学館まつり(9/23)						85							85
		文学館探検クイズ	2	2	1				2	6	5	7	2	1	28
		公演(コンサート、朗読会)													0
		ロビー展示	586	462	213	513	562	677	1,224	314		88	247	180	5,066
		財団自主事業計	588	464	244	513	597	789	1,389	372	16	100	254	186	5,512
ボランティア活動状況	2	4	5	6	3	19	2	3	6	0	3	4	57		
その他(喫茶コーナー)	201	143	117	141	137	283	314	158	96	102	113	136	1,941		
合計	2,740	2,597	1,823	2,709	2,867	11,691	6,441	2,154	1,499	1,492	1,276	1,402	38,691		
(前年度実績)	1,298	0	0	1,378	6,465	7,450	3,883	8,546	1,540	1,907	1,724	3,131	37,322		
(累計)	1,298	1,298	1,298	2,676	9,141	16,591	20,474	29,020	30,560	32,467	34,191	37,322			

令和4年度 文学館展覧会事業観覧者の状況

展 覧 会 名	開催期間	開催日数	目標人数	観覧実績	備 考
ファミリー文学館 花・彩々 —文学作品の中に咲く—	4月	13	600	1,100	開催期間： 4/16～6/5 121.1%
	5月	26	1,200	1,092	
	6月	5	200	230	
	小 計	44	2,000	2,422	
地図と文学の素敵な関係	6月	11	400	418	開催期間： 6/18～8/14 93.8%
	7月	27	1,100	819	
	8月	12	500	638	
	小 計	50	2,000	1,875	
金子みすゞの世界	8月	4	400	226	開催期間： 8/27～10/23 119.2%
	9月	26	2,600	2,546	
	10月	20	2,000	3,186	
	小 計	50	5,000	5,958	
歿後10年吉本隆明—廃墟からの 出立	10月	2	200	89	開催期間： 10/29～1/9 53.6%
	11月	27	1,400	635	
	12月	24	1,400	427	
	1月	6	0	458	
	小 計	59	3,000	1,609	
細谷源二と斎藤玄 北方詩としての俳句	1月	9	300	147	開催期間： 1/21～3/19 48.3%
	2月	24	1,000	355	
	3月	17	700	464	
	小 計	50	2,000	966	
特 別 展 計		253	14,000	12,830	91.6%
常 設 展	4月	26	500	624	
	5月	26	800	452	
	6月	26	800	555	
	7月	27	800	572	
	8月	26	800	608	
	9月	26	800	588	
	10月	26	800	546	
	11月	27	700	375	
	12月	24	500	254	
	1月	24	500	241	
	2月	24	500	242	
	3月	27	500	262	
常 設 展 計		309	8,000	5,319	66.5%
総 計		—	22,000	18,149	82.5%

(別添8)

観覧料金の設定

常設展示の観覧料金

(単位：円)

区 分		利 用 料 金	
		通 常	常設展示特別展 示同時観覧料金
個 人	1 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準 ずる者	250	200
	2 1以外の者(学齢に達しない者、小学校の児 童、中学校の生徒及びこれらに準ずる者を除 く。)	500	400
10 人 以 上 の 団 体	3 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準 ずる者	200	
	4 1以外の者(学齢に達しない者、小学校の児 童、中学校の生徒及びこれらに準ずる者を除 く。)	400	

備考

常設展示特別展示同時観覧料金～常設展示と特別展示を併せて観覧する場合の観覧料金

施設利用料金の設定

施設利用料金

(単位：円)

区 分	利 用 料 金 (全面使用)	講 堂 部 分 使 用 の 場 合		特 別 展 示 室 の 部 分 使 用 の 場 合
		講 堂 1 / 3 使 用 の 場 合	講 堂 2 / 3 使 用 の 場 合	
特 別 展 示 室	57,450	—		パーティションで仕 切り、部分使用する場 合は、面積割りし1日 当たりの単価(10円 未満切り捨て)とす る。)
講 堂 (午前)	6,550	2,180	4,360	
講 堂 (午後)	8,180	2,720	5,450	
講 堂 (1日)	14,730	4,910	9,820	

(別添9)

観覧料金の設定

特別展示の観覧料金

(単位：円)

展覧会名	区分		利用料金		
			通常	常設展示特別 展示同時観覧料金	リピータ 料金
「金子みすゞの世界」 会期 令和4年8月27日 (土) から 令和4年10月23日 (日) まで(50日間)	個人	1 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者	300		240
		2 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者	450	360	360
		3 65歳以上の者	450		360
		4 1、2及び3以外の者 (学齢に達しない者を除く)	700	560	560
「歿後10年吉本隆明一 廃墟からの出立」 会期 令和4年10月29日 (土) から 令和5年1月9日(月 ・祝) まで(59日間)	10人以上の団体	5 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者	240		
		6 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者	360		
		7 65歳以上の者	360		
		8 5、6及び7以外の者 (学齢に達しない者を除く)	560		

備考

- 1 常設展示特別展示同時観覧料金…常設展示と特別展示を併せて観覧する場合の観覧料金
- 2 リピータ料金…展示期間中に再度特別展示を観覧する場合の観覧料金

観覧料金の設定

特別展示の観覧料金（ファミリー対象のため無料）

（単位：円）

展覧会名	区分		利用料金		
			通常	常設展示特別展示同時観覧料金	リピータ料金
「ファミリー文学館 彫り続けた北の自然— 絵本作家・手島圭三郎 の40年」 会期 令和3年8月28日（土） から 令和3年10月17日（日） まで（44日間）	個	1 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者			
		2 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者			
		3 1及び2以外の者 （学齢に達しない者を除く）			
	10人以上の団体	4 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者			
		5 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者			
		6 4及び5以外の者 （学齢に達しない者を除く）			

備考

- 1 常設展示特別展示同時観覧料金…常設展示と特別展示を併せて観覧する場合の観覧料金
- 2 リピータ料金…展示期間中に再度特別展示を観覧する場合の観覧料金

(別添10)

観覧料金の設定

特別展示の観覧料金

(単位：円)

展覧会名	区分		利用料金		
			通常	常設展示特別展示同時観覧料金	リピータ料金
「地図と文学の素敵な関係」 会期 令和4年6月18日(土) から 令和4年8月14日(日) まで(50日間)	個人	1 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者			
		2 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者	250	200	200
		3 1及び2以外の者 (学齢に達しない者を除く)	500	400	400
「細谷源二と斎藤玄 北方詩としての俳句」 会期 令和5年1月21日(土) から 令和5年3月19日(日) まで(50日間)	10人以上の団体	4 小学校の児童・中学校の生徒及びこれらに準ずる者			
		5 高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者	200		
		6 4及び5以外の者 (学齢に達しない者を除く)	400		

備考

- 1 常設展示特別展示同時観覧料金…常設展示と特別展示を併せて観覧する場合の観覧料金
- 2 リピータ料金…展示期間中に再度特別展示を観覧する場合の観覧料金

(別添12)

令和4年度指定会計収入決算

(単位：円)

区 分		収入(当初)予算額	収入決算額	増減額	備考	
負担金 収入	道負担金収入	152,000,000	155,710,000	3,710,000		
	合 計	152,000,000	155,710,000	3,710,000		
補助金 収入	国庫補助金収入	0	44,000	44,000		
	合 計	0	44,000	44,000		
利 用 料 金 収 入	観覧料金収入					
		常設展収入	880,000	715,700	-164,300	
	特 別 展	地図と文学の素敵 な関係	400,000	412,450	12,450	
		金子みすゞの世界	2,100,000	2,818,670	718,670	
		歿後10年吉本隆明 一廃墟からの出立	1,260,000	712,280	-547,720	
		細谷源二と斎藤玄 北方詩としての俳 句	400,000	77,300	-322,700	
		小 計	4,160,000	4,020,700	-139,300	
		計	5,040,000	4,736,400	-303,600	
	施設使用料収入					
		講堂使用料	300,000	230,500	-69,500	
	特別展示室使用料	0	0	0		
	小 計	300,000	230,500	-69,500		
	合 計	5,340,000	4,966,900	-373,100		
総 計		157,340,000	160,720,900	3,380,900		